



2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月14日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小原 康嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 飯高 成美 (TEL) 046-271-2124
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績(2022年10月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	15,638	59.2	2,961	143.6	2,883	109.1	2,144	186.7
2022年9月期第1四半期	9,821	△8.9	1,216	△41.1	1,379	△38.8	748	△48.2

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 △27百万円(-%) 2022年9月期第1四半期 2,262百万円(△2.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第1四半期	136.39	120.22
2022年9月期第1四半期	47.11	41.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年9月期第1四半期	89,481	62,213	69.4
2022年9月期	92,347	63,656	68.9

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 62,141百万円 2022年9月期 63,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	40.00	—	90.00	130.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	40.00	—	90.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,300	23.1	4,700	35.0	5,000	27.6	3,300	42.5	209.89
通期	53,500	6.4	8,950	5.3	9,600	△0.6	6,400	3.3	407.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年9月期1Q	20,869,380株	2022年9月期	20,869,380株
2023年9月期1Q	5,147,617株	2022年9月期	5,147,529株
2023年9月期1Q	15,721,817株	2022年9月期1Q	15,878,479株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9
(2) 地域別販売状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年10月1日～2022年12月31日)における世界経済は、一部地域において新型コロナウイルス感染症の流行により経済活動が抑制されましたが、総体的には緩やかな回復基調となりました。

我が国経済につきましては、生産活動に足踏みが見られたものの、個人消費や設備投資に持ち直しの兆しが見られるなど、景気に回復の動きが見られました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、世界各地域で電動化対応を含め前向きな設備投資姿勢が継続しました。

一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、半導体メモリー等の市況軟化が見られる中、半導体デバイス向け設備投資計画に調整的な動きも見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高156億38百万円(前年同期比59.2%増)、営業利益29億61百万円(前年同期比143.6%増)、経常利益28億83百万円(前年同期比109.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益21億44百万円(前年同期比186.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む数値を記載しております。

溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である自動車業界において、アジア地域等で堅調な生産活動が見られ、車体組立分野の設備投資についても総じて強含んだ推移となりました。

このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は76億50百万円(前年同期比25.2%増)、部門営業利益は13億61百万円(前年同期比60.2%増)となりました。

平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、高度半導体デバイスにおける用途の多様化などを背景とし、取引先であるエレクトロニクス関連素材において、安定的な生産活動や設備投資が続きました。

このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した製品の販売促進に努めたことなどにより、業績は堅調に推移しました。

この結果、部門売上高は79億89百万円(前年同期比115.3%増)、部門営業利益は16億10百万円(前年同期比313.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は894億81百万円と、前連結会計年度末に比べて28億66百万円減少しました。電子記録債権が8億36百万円、流動資産のその他が7億15百万円増加した一方、現金及び預金が12億98百万円、売掛金が15億78百万円、棚卸資産が11億14百万円減少したことなどによります。

負債は272億67百万円と、前連結会計年度末に比べて14億23百万円減少しました。流動負債のその他が6億26百万円増加した一方、未払法人税等が4億27百万円、契約負債が11億77百万円、賞与引当金が3億88百万円減少したことなどによります。

純資産は622億13百万円と、前連結会計年度末に比べて14億42百万円減少しました。利益剰余金が7億29百万円増加した一方、為替が前期末より円高のため為替換算調整勘定が21億93百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、2022年11月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、為替レートは、1米ドル=132円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,829	35,530
受取手形	236	238
電子記録債権	3,882	4,719
売掛金	12,656	11,078
有価証券	42	38
商品及び製品	8,641	6,856
仕掛品	5,410	5,694
原材料及び貯蔵品	3,995	4,381
その他	1,463	2,179
貸倒引当金	△327	△284
流動資産合計	72,831	70,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,393	9,101
土地	3,429	3,446
その他（純額）	2,887	2,838
有形固定資産合計	15,711	15,386
無形固定資産		
のれん	74	50
その他	468	460
無形固定資産合計	543	510
投資その他の資産		
投資有価証券	1,202	1,225
長期預金	814	760
その他	1,251	1,171
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,261	3,151
固定資産合計	19,515	19,048
資産合計	92,347	89,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,829	4,776
1年内返済予定の長期借入金	139	145
未払法人税等	1,230	802
契約負債	8,150	6,972
賞与引当金	1,079	690
その他	2,028	2,655
流動負債合計	17,458	16,042
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,030	6,027
長期借入金	572	560
繰延税金負債	3,982	4,038
役員退職慰労引当金	94	61
退職給付に係る負債	323	319
その他	229	218
固定負債合計	11,232	11,224
負債合計	28,691	27,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2	2
利益剰余金	69,897	70,627
自己株式	△17,125	△17,126
株主資本合計	54,699	55,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	270
為替換算調整勘定	8,636	6,442
その他の包括利益累計額合計	8,886	6,712
非支配株主持分	69	71
純資産合計	63,656	62,213
負債純資産合計	92,347	89,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
売上高	9,821	15,638
売上原価	6,694	10,558
売上総利益	3,126	5,080
販売費及び一般管理費	1,910	2,118
営業利益	1,216	2,961
営業外収益		
受取利息	143	184
受取配当金	11	9
為替差益	21	—
その他	46	58
営業外収益合計	222	253
営業外費用		
支払利息	7	6
為替差損	—	274
固定資産除却損	43	48
その他	8	2
営業外費用合計	59	331
経常利益	1,379	2,883
税金等調整前四半期純利益	1,379	2,883
法人税、住民税及び事業税	263	611
法人税等調整額	366	124
法人税等合計	629	736
四半期純利益	749	2,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	748	2,144

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	749	2,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54	19
為替換算調整勘定	1,458	△2,194
その他の包括利益合計	1,512	△2,174
四半期包括利益	2,262	△27
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,257	△29
非支配株主に係る四半期包括利益	4	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い)

当社及び国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,110	3,710	9,821	—	9,821
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	6,110	3,711	9,821	△0	9,821
セグメント利益	850	389	1,239	△23	1,216

- (注) 1 セグメント利益の調整額△23百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△22百万円が含まれております。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,649	7,989	15,638	—	15,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	0	△0	—
計	7,650	7,989	15,639	△0	15,638
セグメント利益	1,361	1,610	2,972	△10	2,961

- (注) 1 セグメント利益の調整額△10百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△9百万円が含まれております。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結結果計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	6,244	+18.9
平面研磨装置関連事業	3,922	+5.8
合計	10,167	+13.5

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。

②受注実績

当第1四半期連結結果計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	7,467	+8.2	7,967	+12.0
平面研磨装置関連事業	7,434	+6.4	31,000	+52.6
合計	14,901	+7.3	38,968	+42.1

- (注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

③販売実績

当第1四半期連結結果計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	7,649	+25.2
平面研磨装置関連事業	7,989	+115.3
合計	15,638	+59.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 平面研磨装置関連事業の販売高は、エレクトロニクス関連素材向け製品受注の増加等による影響で、前年同期と比べ増加しております。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	5,473	8,226	1,385	552	15,638	—	15,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	844	506	2	18	1,372	△1,372	—
計	6,317	8,733	1,388	571	17,010	△1,372	15,638
セグメント利益	1,146	1,582	173	46	2,948	13	2,961

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。